

令和6年度 上小9月、10月の体験、見学学習の様子

上小では、2学期開けから10月まで、厚真町で取り組んでいる「ふるさと教育」に関わる学習を中心に、様々な体験や見学学習が実施され、学びを深めました。



4年『サーフィン体験』

4年生の総合的な学習の時間のテーマの1つである、「厚真で受け継がれてきたものは何か。それはなぜ、どのように、どんな思いで受け継がれてきたのか。」について追究するため、子どもたちが立てた課題に基づいて行われた活動です。



4年『ウポポイ見学』

社会科の学習の一環で、「昔から今に受け継がれてきたまちづくり」や「地域で受け継がれてきたもの」を探究するために白老町のウポポイで見学や体験をし、学びを深めてきました。



6年『林業体験』

6年生の総合的な学習の時間のテーマの1つである、「厚真の特産をプロデュースし、その良さを知り、自己の生活とのつながりを深める」ために子どもたちは、厚真の木製品に視点を当て、今年のふるさと学習を進めています。三菱マテリアル様や ATSUMANOKI96 の皆様の活動に着目して厚真町の林業をPRするため、林業や木製品制作の見学や体験を行い、課題の追究を進めています。





5年『宿泊学習』『稲刈体験』

5年生の総合的な学習の時間のテーマの1つである、「厚真の食をプロデュースし、その良さを知り、自己の生活とのつながりを深める。」ために子どもたちは、厚真の食材を使ったメニュー開発をし、町内の飲食店にメニューをプレゼンしようとするさと学習を進めています。宿泊学習では2日間、5つのグループに分かれ、町内の山田牧場様、小林農園様、海沼農園様、角地農園様、渡辺農園様、goodgood様の協力を得て、農作業の体験等を行いました。また、「こぶしの湯あつま」様で宿泊し、公共の場や集団行動でのマナーや自己の役割について学んだり、友達との絆を深めたりすることができました。

また、別日には町内農家の東川様の協力を得て、5月に自分たちで植えた稲の稲刈作業を行いました。厚真の食を使い、子どもたちがどんなメニューを考案するか楽しみです。



3年『社会科見学』『地域の防災マップを作ろう』

3年生の総合的な学習の時間のテーマの1つである、「地域の防災の工夫を見つけ、地域の良さや自己の生活とのつながりを深める」ために子どもたちは、上厚真地区の防災マップを作成しようと課題を立て、ふるさと学習を進めています。社会科の学習と関連付けながら、フィールドワークで上厚真地区の防災設備を調べたり、東胆振消防組合上厚真分遣所や上厚真駐在所での見学や情報収集を行ったりして、課題の追究を進めています。また、マップ作成や情報収集の視点について、東北学院大学准教授で厚真町防災アドバイザーの定池先生から教わることもできました。



6年『地層見学』

理科「変わり続ける大地」の学習の一環で、朝日地区桜丘カキ礁の地層見学行いました。学芸員の乾さんなどから地層の成り立ちなどについて教えていただき、学びを深めることができました。



1, 2, 3年『遠足』

9月19日に1～3年合同で安平町の早来ときわ公園まで遠足に行きました。各学年で、また学年を超えて仲良く活動したり、たくさん虫を捕まえたりと楽しい1日を過ごすことができました。



1, 2年『動物と触れ合おう』

1, 2年生は、生活科の学習の一環で、町内の西埜馬搬様の協力を得て、馬との接し方を教えていただき、えさやり体験をしたり、引き車に乗せてもらったりして馬と触れ合ってきました。生き物の生命や成長に気づき、生き物に親しみをもって大事にしていこうとする気持ちを高めることができました。

子どもたちの学びと成長を支えるため、本当にたくさんの方に教育活動へのご理解とご協力いただいておりますことに、感謝申し上げます。